

# ビデオ会議を軸としたコミュニティ形成促進アプリケーション

## 菊池英明研究室 AI言語処理班 B4熊沢律紀

### I .アプリの特徴

気軽に知らない人と話することができる  
人脈を作るのが容易  
汎用性、自由度の高さ

「会話回数を増加することに注視」

### II .単語

- 話題(主となる部屋、5chでいうスレッドのようなもの)
- 部屋(話題の中に存在する空間、ビデオチャットを実際に行なっている場所)
- ホスト(部屋の権限を持つ人)
- 丸顔(ビデオチャット中の顔表示)

### III .ユーザーの流れ

部屋に参加する人の流れ

- 1.アプリを開く
- 2.掲示板を見る
- 3.気になった話題に入る
- 4.部屋の中にいる人を見る
- 5.ビデオチャットに参加
- 6.経過時間15分で強制終了

ホスト(部屋作成者)の流れ

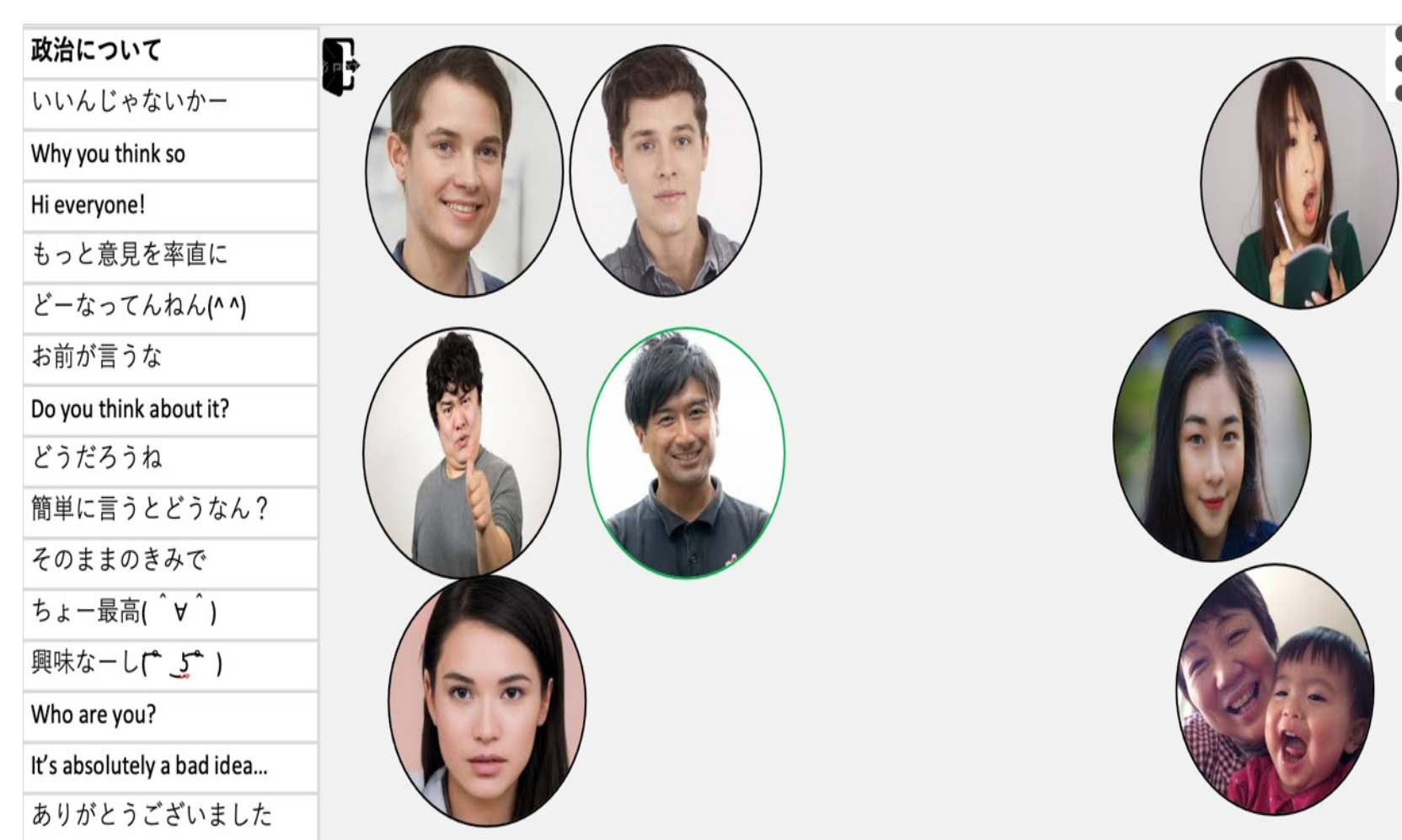
- 1.アプリを開く
- 2.話題投稿設定をする
- 3.話題を掲示板に投稿する
- 4.ルームに入る

### IV .話題作成画面

- キーワード検索
- ジャンル
- 並び替え・ソートが可能  
並び替え項目(新・古い順、人気順、関連度順)
- アカウントや過去の参加話題から優先順を判定する
- ソート (男・女限定、20代限定)
- 話題に設定されている属性をソートできる



### IV .ビデオ会議



丸型の顔が集まる

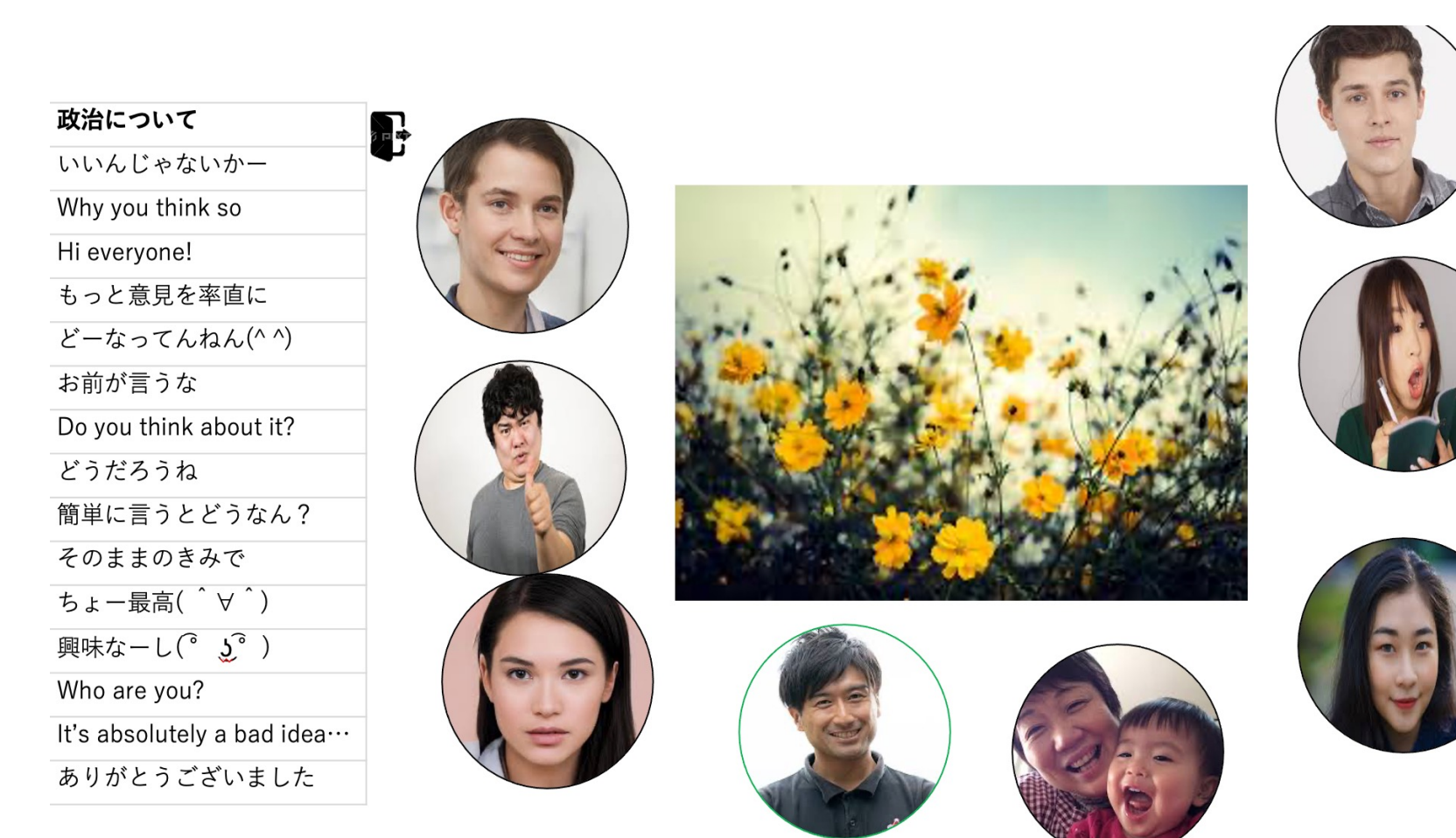
- 話している人のアイコンの周りに緑の線が表示される
- 左上の退室ボタンからいつでも退室が可能

外部チャット機能

- 文字チャットのみに参加可能
- ビデオチャットと文字チャットで交流することができる

メリット

- 電車など外からでも顔を出さずに気軽に参加することが可能
- ビデオチャットの前に試しでチャットだけ入ることができる
- シャイな人はチャットのみで参加できる



(おはじき機能)

- 自由なカスタマイズが可能
- 他人、自分の音量の調節ができる
- 他人、自分丸顔の大きさを自由に換えられる
- 他人、自分丸顔の位置を移動させることができる
- チャット欄の大きさを調整できる

メリット

- 簡単に他人を分類できる  
(好き:嫌い)(採用:不採用)(賛成:反対)等

### V .アカウント画面

ビデオ会議画面アカウントをタップし、詳細のアカウント画面を表示できる。  
ユーザーへのアピールとしてアカウントページの余白を大きくし、編集を行うことができる。

